

国際理工情報デザイン専門学校

学校関係者評価報告書
(令和元年度)

(1) 国際理工情報デザイン専門学校 学校関係者評価の実施について

本校では「学校評価実施規定」に学校評価項目については下記のように定めている。
本校ではこの「学校評価実施規定」に則り、令和2年8月2日（日）に学校関係者評価委員会を開催した。

1. 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特色は何か
- 社会経済のニーズをふまえた学校の将来構想を抱いているか
- 学校の理念・目的・育成人材像は・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか
- 各学科の教育目標、育成人材象は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか

2. 学校運営

- 目的等に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- 運営組織や意志決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 人事、給与に関する規定等は整備されているか
- 教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか
- 業界や地域社会に等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
- 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

3. 教育活動

- 教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方策などが策定されているか
- 教育理念、育成人材象や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されているか
- 関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- 人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか

- 関連分野における業界等との連携に置いて優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか
- 関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力の育成など資質向上のための取組が行われているか
- 職員の能力開発のための研修などが行われているか

4. 学修成果

- 就職率の向上が図られているか
- 資格取得率の向上が図られているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援は行われているか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業生への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

6. 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 防災に対する体制は整備されているか

7. 学生の受入れ募集

- 学生募集活動は適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 学納金は妥当なものとなっているか

8. 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか

- 財務について会計監査が適正に行われているか
- 財務情報公開の体制整備はできているか

9. 法令等の遵守

- 法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価結果を公開しているか

10. 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- 地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか

(2) 学校関係者評価について

学校関係者評価委員会において自己評価結果をもとに委員会で話し合われた確認指摘事項は以下の通りである。

以下の学校関係者評価は本校自己評価の各項目と対応している。

1. 教育理念・目標

特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。

2. 学校運営

特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。

3. 教育活動

ゲームクリエイター科については平成31年3月15日付官報にて職業実践専門課程として告示されたことを報告した。これで現在、情報システム科・ビジュアルデザイン科・ゲームクリエイター科・建築設計科すべてが職業実践専門課程の認定を受けることができ、教育課程編成委員会の企業について今まで以上に連携をはかってほしいという意見があった。

4. 学修成果

本校の教育の OUTCOMES である卒業生の就業状況についての確認や企業ニーズの聞き取りを企業訪問等で行い、データを蓄積していくように、との意見をいただいた。

5. 学生支援

令和2年度から実施される「高等教育の修学支援新制度」の機関認定をうけたことを評価いただいた。

6. 教育環境

「令和元年度私立大学等研究設備整備費等補助金」を利用して、情報システム科・建築設計科の4教室のコンピュータ施設を更新し、学生への教育環境の充実をはかったことを評価いただいた。

令和2年2月頃から拡大してきている新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、設備や施設で対応できることから取り組んでいって欲しいとの要望があった。

7. 学生の受入れ募集

今年は定員充足もあり、特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。

8. 財務

特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。

9. 法令等の遵守

特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。

10. 社会貢献・地域貢献

特に学校関係者委員より確認指摘事項はなかった。